

臨床で使える！

心電図の読み方講座 & 奨学金説明会



3月4日(金)に、心電図の読み方講座と奨学金説明会を開催しました。参加学生は、新4年生2名と新5年生11名の計13名でした。まず、松江生協病院の鈴木先生から「臨床で使える！心電図の読み方」と題してレクチャーをしていただきました。実際の心電図を使って、波形の読み方や異常時には何がおかしくなっているのかを先生から丁寧に解説してもらいました。これからポリクリを回る学生たちからは、現場で役立つ心電図の読み方を先生からしっかりと教わりたいという熱意が伝わってきました。講義が終わってから分からないポイントについてたくさんの質問があがり、それを解決することで今後に役立つ知識を得られたようです。

その後の奨学金説明会では、民医連の奨学生生活がどのようなものなのか、また民医連医療とはどんな魅力があるのかについてDVDを視聴した後、先生から島根の奨学金制度と先生ご自身の経歴をお話してもらいました。

臨床で役立つレクチャーは学生からの需要も高いので、テーマを変えながら今後も連続して開催していきたいと思います。また、奨学金説明会はこれから春に向けて新歓活動も始まるので、民医連がどんな医療を実践しているのかを知ってもらうためにも、4月の一か月間はサポートセンターで随時行う予定にしています。

学生の感想◎

- 今まで心電図を見てもどこを注目して見ていいかも分からなかったが、今日の講座を受けて心電図の読む順番を学べてよかった
- 今までアバウトに読んでいたのがシステムチックに読むくせをつけるコツをつかむきっかけになった
- 来週からのポリクリに向けて有意義な講座になって受けてよかったと感じた。これから心電図をたくさん読んで、より読めるようになりたい
- systematic reviewを確認しながら迅速な診断を訓練しようと思った。実際の心電図を読むことで得た知識のアウトプットに役立った